

10月2日(土)・大会2日目 9:30~10:50 (B会場：1002) (80分)

●セッション【10】

「アントレプレナーシップのダイバーシティ」

* 鹿住倫世(専修大学商学部教授)
落合康裕(静岡県立大学経営情報学部教授)
木村隆之(九州産業大学商学部准教授)
光畠由佳氏(有限会社モーハウス代表取締役)

* セッション・リーダー

[概要]

本セッションでは、「アントレプレナーシップのダイバーシティ」というテーマで、ハイテクスタートアップなど本流のアントレプレナーシップ以外の企業家の活動、その特徴、研究の視点について議論する予定です。まず落合康裕先生から「既存企業(中小企業)のアントレプレナーシップ」についてご報告いただきます。次に、木村隆之先生から「社会企業家のアントレプレナーシップ」についてご報告をいただきます。さらに、授乳服の企画販売事業を創業したモーハウスの光畠由佳さんに、「女性企業家のアントレプレナーシップ」についてご報告いただきます。最後にセッション・リーダーの鹿住が全体を総括し、フロアとのディスカッションを行います。

[参加者へのメッセージ]

岸田政権の「新しい資本主義」には、「スタートアップへの投資」を増やし、「課題解決を成長のエンジンに」という方向性が示されています。しかし、社会企業家や中小企業、あるいは女性企業家の興す事業が社会的課題を解決する場合が多いのではないでしょうか。このセッションでは、技術ベースのスタートアップ以外の多様なアントレプレナーシップについて考え、その活性化策、支援ニーズを明らかにする研究視点について考えます。